



# NEWS

## FOR IMMEDIATE RELEASE

### ◎ ISLA 資格認定プログラム (ISC)<sup>2</sup> がアジア太平洋地域で募集

【香港2007.5.8】情報セキュリティ専門家を教育育成し、資格認定を実施する非営利団体であるアイ・エス・シー・スクウェア (International Information Systems Security Certification Consortium = (ISC)<sup>2</sup>) は8日、初のアジア太平洋情報セキュリティ・リーダーシップ・アチーブメント (Asia-Pacific Information Security Leadership Achievements = ISLA) ・プログラムへの推薦を受け付けると発表した。

(ISC)<sup>2</sup> のグローバルな表彰プログラムの一環である ISLA は、高度な資格と倫理観を保持する要員を育成するため、アジア太平洋地域において情報セキュリティリーダーたちが進めている現実的な取り組みを認定するものである。専門家たちは、以下の3つの分野において推薦を受けることができる。

－ シニア非 IT セキュリティ プロフェッショナル (CIO、CFO、プログラム/プロジェクト・マネジャー他) で、IT セキュリティ 要員向上のための活動、プログラムもしくはプロジェクトに指導的役割を示すことによって、IT セキュリティ 要員の強化に目覚ましく貢献した人たち。この分野の候補者は、それぞれの組織内でシニアレベルの職責を負っていないなければならない。

－ シニア IT セキュリティ プロフェッショナル (CSO、CISO、IT セキュリティ マネジャー、もしくは重要な IT セキュリティ 管理責任を持つシニアセキュリティ マネジャー) で、IT セキュリティ 要員向上のための活動、プログラムもしくはプロジェクトに指導的役割を示すことによって、IT セキュリティ 要員の強化に目覚ましく貢献した人たち。

－ IT セキュリティ 実務者で、セキュリティ プログラム (セキュリティ への関心とトレーニング計画を管理し、難しく複雑なセキュリティ 評価を実施する等) のコンポーネントの実行および/または実行を管理において顕著な成績を収めた人たち。

ISLA は、この3つの分野において基準を満たす候補者を表彰する。(ISC)<sup>2</sup> はまた、革新的あるいは顕著な IT セキュリティ 要員向上のための活動を指導した個人も表彰する。これら活動を評価する基準は以下の通り。

- － 活動やプログラムもしくはプロジェクトが経営や組織に与えたインパクト。
- － 活動やプログラムもしくはプロジェクトが、成功裏に実現するため人々、プロセス、テクノロジーをどのように活用したか。
- － 障害克服のための革新的アプローチ、もしくは活動やプログラムあるいはプロジェクトがどのように将来に向けた基盤構築に役立ったか。

(ISC)<sup>2</sup> 情報セキュリティ専門家認定資格である CISSP 保持者で、韓国 Dongguk



(東国)大学の国際事情・情報大学院主任教授、(ISC)²アジア諮問委員会共同議長であるリー・ジェウー博士は「アジア太平洋は、米国を除くと(ISC)²情報セキュリティーで最大規模の認定資格保持者を抱えており、この地域には企業の活力源である情報セキュリティーを保護する非常に多くの有力な専門家がいる。諮問委員会は、地域のITセキュリティー要員を継続的に育て、促進するため大きな努力をしているこれら先駆者たちの業績を認定するという(ISC)²のビジョンを共有する」と語った。

(ISC)²の副理事長で(ISC)²アジア諮問委員会共同議長であるコリー・ショウ教授・博士は、「このプログラムの創設は、リー博士の素晴らしいリーダーシップによるところが大きい」とコメントしている。

CISSP保持者で(ISC)²の理事長であるエド・ザイトラーは「アジア太平洋の情報セキュリティー専門家を奨励し、推薦者認定審査委員会で彼らの専門的知識を提供してもらうため貴重な助言をしてくれた諮問委員会の全委員に感謝する。審査委員会に参加している全員が、最終候補者を評価、選定する十分な資格を持っている」と語った。

諮問委員会から選ばれた6人の情報セキュリティー幹部が最終候補者を決定する。(ISC)²のアジア諮問委員会は、(ISC)²マネジメントの注目に値する、関連した地域における産業上の問題を提起する役目を果たすため、多方面から選出されたボランティアのシニアセキュリティー・マネジメント専門家グループである。

6人の審査委員会メンバーは以下の通り。

- － マーク・エームズ氏 CISSP、CISA (公認情報システム監査人)、CISM (公認情報セキュリティーマネジャー)、ICTリスク社 (オーストラリア) パートナー。
- － プリンヤ・ホームアネク氏 CISSP、CISA、CISM、SANSインスティテュートGIAC・GCFW認定資格、CompTIAセキュリティー資格、タイACISプロフェッショナルセンター会長兼創設者
- － メン・チョウ・カン氏 CISSP、CISA、マイクロソフト大中国圏最高セキュリティーアドバイザー。
- － ピーター・コー氏 HKICPA、CA (セキュリティーアドバイザー)、AICPA (アメリカ公認会計士協会)、CFE (公認不正検査士)、CISA、CISM、CIA (公認内部監査人)、デロイト・トウシュ・トウマツ企業リスクサービス・パートナー。
- － チェスター・ソン氏 CISSP-ISSMP、ISSAP、CISA、香港セキュリティー・コンサルティング・サービズ社マネジングディレクター。
- － 安田浩教授 CISSP、東京電機大学未来科学部教授。

(ISC)²は今年7月9日、バンコクのシェラトングランドスクンビットで開かれるISLA祝賀会ですべての選定された候補者を表彰する。続いて(ISC)²セキュリティー・リーダーシップ・イベント「インフォメーション・セキュリティー・アジア2007: SecureAsia@Bangkok会議」が7月10-11日、クイーン・シリキット・ナショナルコンベンションセンターで開催される。(ISC)²の理事会メンバーと米国、アジア太平洋からの著名な業界専門家が、最新の情報セキュリティー技術と管理戦略について話し合う。

(ISC)²は、6月8日までISLA推薦を受け付ける。推薦の仕方あるいは詳しい情報は、



[www.isc2.org/isla](http://www.isc2.org/isla) まで。

▽ (ISC)²について

国際情報システムセキュリティ認定資格コンソーシアム、(ISC)²は、情報セキュリティ専門家認定する国際的に認められた標準化組織である。(ISC)²は1989年の発足以来、129カ国で5万人を超える情報セキュリティ専門家を認証してきた。本部は米フロリダ州パームハーバーにあり、バージニア州ビエナ、ロンドン、香港、東京にオフィスがある。(ISC)²は、情報セキュリティ専門家認定資格であるCISSP（登録商標）と関連資格認定のCAPCM、SSCP（登録商標）と各種上位資格の提供を行っている。CISSP（登録商標）、CISSP-ISCSEP（同）、CISSP-ISSAP（同）、SSCP（同）は、人材を評価、認定するグローバル・ベンチマークであるANSI/ISO/IEC標準17024の厳格な基準に対する初の情報技術認定資格となっている。(ISC)²はまた、情報セキュリティの共通言語を体系的にまとめたCBK（登録商標）をベースにした教育関連製品やサービスを提供するとともに、(ISC)²グローバル情報セキュリティワークフォーススタディーを主管で行っている。(ISC)²に関する詳細な情報は、[www.isc2.org](http://www.isc2.org)（または[www.isc2.org/japan](http://www.isc2.org/japan)）まで。

(了)

▽問い合わせ先

前田 泉、副代表

(ISC)² [アイ・エス・シー・スクウェア] ジャパン

電話番号: 03-3583-8460

電子メール: [imaeda@isc2.org](mailto:imaeda@isc2.org)

Kitty Chung

(ISC)² Asia-Pacific

+852-3520-4001

[kchung@isc2.org](mailto:kchung@isc2.org)